

室蘭工業大学-学報

NO.680



室工大初ネーミングライツ「YAMATO Kitchen」命名記念式典
(5 ページに関連記事あり)

2026年 6 月号

目 次

◇ トピックス ◇

武内裕香准教授を含む研究グループの論文が、米国物理学協会でScilight および Featured article に選出	1
本学学生が日本鑄造工学会北海道支部令和 7 年度支部講演大会において支部奨励賞を 受賞.....	2
令和 8 年度事務職員基礎知識習得研修を実施.....	3
THE Asia University Rankings 2026で601-800位にランクイン	4
室工大初ネーミングライツ「YAMATO Kitchen」命名記念式典を開催	5
月島ホールディングスグループとの包括協力協定 2026年度 研究報告会を開催	7
企業との連携による「CO ₂ がクレヨンに変わる！未来素材メタコル™実験ワーク ショップ」に出展.....	8
ウポポイキャンパスメンバーズに加入.....	10

◇ 情報・資料 ◇

MONOづくりみらい共創機構「プレ共同研究」（1 回目）の採択	11
---------------------------------------	----

◇ 外部資金 ◇

民間等との共同研究の受入れ.....	12
受託研究等の受入れ.....	13
奨学寄附金の受入れ.....	14

◇ 人 事 ◇

人事異動.....	15
-----------	----

◇ 会 議 ◇

学内各種委員会等の開催.....	16
------------------	----

◇ 日 誌 ◇

学内行事・学外行事.....	17
----------------	----

◇ 人物図鑑 ◇

室蘭工業大学人物図鑑 part.49～50	18
-----------------------------	----

トピックス

武内裕香准教授を含む研究グループの論文が、 米国物理学協会でScilight および Featured article に選出

室蘭工業大学 大学院工学研究科 武内 裕香 准教授と、
本学で修士課程を修了した学生らによる研究グループの
論文が、米国物理学協会（American Institute of Physics）
でScilight および Featured articleに選出されました。

Scilight（Science highlight）は、AIP発行の論文全体
から顕著な成果を特集するものです。

Scilightのページには、著者らへのインタビューをも
とに担当ライターがまとめた研究紹介の記事が掲載され
ています。

本研究では、痛風疾患の原因物質である尿酸ナトリウ
ム（MSU）結晶が、関節を模した微小空間において磁

場で配向することを明らかにしました。このように本研
究の成果により、近赤外光の反射変化に基づく非侵襲的
診断法の基本原理として提案することができ、血圧計の
ように、患者が自宅で簡単に治療効果を確認できる使い
やすい診断装置を開発する際の基盤となります。

Scilight へのリンク

<https://doi.org/10.1063/10.0042804>

論文へのリンク

<https://doi.org/10.1063/9.0001003>

本学学生が日本鑄造工学会北海道支部 令和 7 年度支部講演大会において支部奨励賞を受賞

令和 8 年 4 月 18 日(土)に、かでの 2・7 (道民活動センタービル) で開催された日本鑄造工学会北海道支部令和 8 年度支部講演大会において、本学大学院生 片岡愛介さんが行った講演に対して支部奨励賞を受賞しました。

支部奨励賞は、将来の鑄造工学の発展を担う若手研究者を奨励するため、支部主催の研究発表会など特に優れた発表をしたと認められた学生に「支部優秀学生賞」として授与されます。

【受賞内容】

日本鑄造工学会北海道支部 支部奨励賞

片岡愛介 (機械製作研究室 大学院工学研究科博士前期課程生産システム工学系専攻機械ロボット工学コース 2 年)

講演題目: 27%Cr 鑄鉄のパーライト化に及ぼす熱処理前組織の影響

日本鑄造工学会北海道支部 令和 8 年度支部講演大会 (令和 8 年 4 月 18 日)

共同研究者: 長船 康裕 (講師)、泉上 和範 (札幌高級鑄物株式会社)

【受賞者のコメント】

この度は、令和 8 年度日本鑄造工学会北海道支部講演大会において、支部奨励賞をいただき、大変嬉しく思います。本受賞は私一人の力によるものではなく、熱心にご指導いただいた長船先生をはじめ、共同研究企業の皆様、技術職員の方々など、多くの皆様のご協力の賜物と考えております。深く感謝申し上げます。現状に満足することなく、より良い研究となるよう、これからも精進してまいります。



左: 日本鑄造工学会北海道支部 清水一道支部長
右: 受賞した片岡愛介さん



表彰状

令和 8 年度事務職員基礎知識習得研修を実施

令和 8 年 4 月、新規採用事務職員 3 名を対象とした事務職員基礎知識習得研修を実施しました。

本取組は、事務職員として備えるべき基礎知識やスキルを習得させるために、総務広報課や研修に関する企画調整部門が計画・実施する研修として令和 4 年度にスタートしたもので、今回で 5 回目の実施となります。

研修講師は、吉田事務局長や各課事務職員等が担当し、「本学の概要・広報について」、「本学の組織を学ぶ講座」、「学内施設視察」、「DX講座」など各種プログラムを中心に研修を行いました。

研修を受講した鈴木さんは「事務局長のお話や本学の

概要についての講座では、本学を含めた全国の大学がどのような状況に置かれているのか、本学はどのような位置づけなのかを学ぶことができました。また、研修の中の『本学の組織を学ぶ講座』では、具体的な事例を通して、状況に応じた部署への依頼について、皆で話し合いながら学ぶことができました。これにより、今後業務の中で似たようなケースに直面した際の動きをイメージできるようになりました。本研修を通じて得た知識や気づいたことを踏まえ、今後の業務にあたっていきたいです」と意気込んでいました。



本学規則を知る講座



DX講座



講座前のアイスブレイクの様子



修了式での記念撮影

THE Asia University Rankings 2026で 601-800位にランクイン

令和 8 年 4 月 23 日、タイムズ・ハイヤー・エデュケーション（Times Higher Education）が世界大学ランキング「Asia University Rankings 2026」を発表し、本学は601-800位にランクインしました。

<https://www.timeshighereducation.com/world-university-rankings/2026/regional-ranking>

「Asia University Rankings 2026」には36の国と地域から929校がランクインしており、本学のランキングは北海道内では、北海道大学（91位）、札幌医科大学（501-

600位）と共にランクインしています。

また、室蘭工業大学は昨年度のスコアと比較すると、本ランキングを構成する 5 つの分野のすべてでスコアが上昇しており、「国際性」分野では国内のランキングに参加した全143大学中19位でランクインしています。

室蘭工業大学は『真なる探究心から未来の価値づくりを。』をキャッチコピーとして、延べ40,000人余の同窓生の活躍を実績として教育改革を進め、地域にそして世界に貢献できる理工系学生の育成に邁進します。



**World University
Rankings 2026**
Asia

室工大初ネーミングライツ「YAMATO Kitchen」 命名記念式典を開催

令和 8 年 4 月 27 日(月)、大和工業株式会社とのネーミングライツ契約に基づき、ネーミングライツ「YAMATO Kitchen」命名記念式典を開催しました。

式典には、大和工業株式会社関係者のほか、本学関係者が出席し、松田学長および黒龍代表取締役社長による挨拶が行われました。続いて、両者役員によるテープカットが実施され、「YAMATO Kitchen」の門出を祝いました。

式典終了後には、関係者が「YAMATO Kitchen（学生食堂）」を見学し、施設の概要や学生の利用を想定した機能等についての説明を受け、看板設置による知名度の向上等、ネーミングライツ契約による今後の副次的な効果に期待が寄せられました。

今回のネーミングライツ導入は、本学の教育・研究環境の充実を図るとともに、企業との連携を一層推進することを目的とするものです。本学では、引き続き、民間企業をはじめとする多様なステークホルダーとの協働を通じて、教育・研究活動のさらなる発展に取り組んでまいります。

《施設名称》

YAMATO Kitchen（学生食堂）

《ネーミングライツパートナー》

大和工業株式会社



松田学長による挨拶の様子



大和工業株式会社 黒龍代表取締役社長による挨拶の様子



テープカットの様子



記念撮影の様子①



記念撮影の様子②

月島ホールディングスグループとの包括協力協定 2026年度 研究報告会を開催

令和 8 年（2026年）4 月21日（火）に室蘭工業大学本部棟大会議室において、月島ホールディングスグループとの包括協力協定2026年度研究報告会をハイブリッド形式にて開催しました。

月島ホールディングスグループと本学は、相互の発展に寄与すると共に社会に貢献する技術開発に資すること

を目的として、平成23年度（2011年）に包括協力協定を締結しており、締結後は定期的に報告会を開催して、共同研究の進捗状況等を共有しています。

報告会では本学および月島ホールディングスグループ双方の研究者による成果発表の後、今後の共同研究の更なる発展に向けた活発な意見交換が行われました。



月島JFEアクアソリューション
矢澤技術企画センター DX推進室長からの
プレゼンテーション



本学小林准教授のプレゼンテーション

企業との連携による「CO₂がクレヨンに変わる！ 未来素材メタコル™実験ワークショップ」に出展

令和8年4月18日(土)、19日(日)に日本科学未来館で開催された東京都主催の「Tokyoふしぎ祭(サイ) エンス2026(以下、ふしぎ祭エンス)」において、室蘭工業大学地域連携人材育成センターの柴田 義光准教授が、mizuiro株式会社(東京都)、住友電気工業株式会社(大阪府)と共同でワークショップに出展しました。

参加した約100名の児童とご家族を対象に、「CO₂がクレヨンに変わる！未来素材メタコル™実験ワーク

ショップ」と題して「米ワックスクレヨン手作り体験教室」を期間中に6回実施しました。

今後は企業や自治体、教育機関を対象とする「メタコル™クレヨン手作り体験」の提供や、未利用資源の商品化をイノベーションで実現する「アップサイクルエコシステム」の実証などを計画しています。

※本出展は、一般社団法人関西イノベーションセンターの支援を受けて実施致しました。



「CO₂がクレヨンに変わる！未来素材
メタコル™実験ワークショップ」



柴田准教授の金型成型による
メタコル™クレヨン試作装置の解説



Mizuiro(株)によるフードロスと「おこめのクレヨン®」の解説



おこめのクレヨン®とメタコル™を混ぜたものを
溶かしたクレヨン原液



最年少参加者が、自分で作った
クレヨンの描き心地を楽しむ様子

【関連HP】

- 一般社団法人関西イノベーションセンター：<https://www.muic-kansai.jp/>
- Tokyoふしぎ祭（サイ）エンス2026：<https://www.fushigi.metro.tokyo.lg.jp/>
- PRtimes掲載記事：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000162.000094621.html>
- mizuiro（株）：<https://mizuiroinc.com/>
- 住友電工（株）metacol紹介ページ：<https://metacol.net/>

ウポポイキャンパスメンバーズに加入

室蘭工業大学は「ウポポイキャンパスメンバーズ」に加入しました。

これにより、会員期間中の本学学生および教職員は、北海道白老町にある民族共生象徴空間（ウポポイ）を、入場料無料等の特典により利用することが可能となりました。

ウポポイは、アイヌ文化の理解と発信を目的とした国内有数の拠点であり、教育・研究の観点からも大変有益な施設です。また、本学は、ウポポイの中核施設である国立アイヌ民族博物館と包括連携協定を締結しており、様々な連携活動を推進しています。

この機会に、授業・研究活動のみならず、地域理解や自己研鑽の一環として、ぜひ積極的にご活用ください。

1. ウポポイ入場料の免除

学生証または職員証の提示により、会員期間中（令和8年5月22日～令和9年3月31日）は本人に限り何度でも無料で入場することができます。

※職員証が未発行の場合は、人事異動通知書または労働条件通知書をご提示ください。

2. 特別展示入場料の割引

国立アイヌ民族博物館において開催される特別展示について、学生証または職員証の提示により、割引料金で観覧することが可能です。

3. 対象者

本学の学生および教職員

※学生証・職員証を保有する本人のみ対象（同行者は対象外）

4. 利用方法

【入場料免除】

エントランス棟有料エリア入場ゲート（有人窓口）にて、学生証または職員証（原本）を提示し、「ウポポイキャンパスメンバーズ」を利用する旨をお申し出ください。

【特別展示割引】

博物館受付にて学生証または職員証（原本）をご提示ください。

※学生証または職員証等の提示がない場合は、理由の如何を問わず入場料無料等の特典を受けることができませんので、ご注意願います。

5. 参考

詳細は以下の公式サイトをご確認ください。

<https://ainu-upopoy.go.jp/education/campusmembers/>

お問い合わせ

【担当】室蘭工業大学研究推進課社会連携係 木村

【電話】0143-46-5016

【E-mail】chiiki[at]muroran-it.ac.jp

（送信時は[at]を@に変更してください）

情報・資料

MONOづくりみらい共創機構「プレ共同研究」（1回目）の採択

令和8年度MONOづくりみらい共創機構プレ共同研究（1回目）公募の結果、次のとおり採択されました。

本事業は、本学教員と民間機関等との研究者が、次年度以降において民間機関等との共同研究へ発展させるための前段階に相当する共同研究に対して助成を行うものです。

研究代表者・職・氏名	民間企業等	採択金額 (千円)
もの創造系領域 助 教 松 林 美 樹	清水建設㈱	500
合 計（1件）		500

外部資金

民間等との共同研究の受入れ

研究代表者・職・氏名	相手方区分	金 額 (千円)
もの創造系領域 教 授 内 海 政 春	中 小 企 業	1,000
もの創造系領域 准教授 佐 藤 孝 洋	大 企 業	600
もの創造系領域 准教授 菅 田 紀 之	中 小 企 業	550
もの創造系領域 准教授 中 田 大 将	中 小 企 業	6,400
もの創造系領域 准教授 中 田 大 将	中 小 企 業	2,298
もの創造系領域 准教授 藤 平 祥 孝	大 企 業	551
もの創造系領域 准教授 藤 平 祥 孝	大 企 業	1,101
もの創造系領域 准教授 松 本 大 樹	中 小 企 業	325
もの創造系領域 助 教 荘 司 成 熙	大 企 業	1,650
もの創造系領域 特任教授 相 津 佳 永	大 企 業	2,750
しくみ解明系領域 准教授 小 林 洋 介	大 企 業	2,202
合 計 (11件)		19,427

※大企業・中小企業の別は、中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条による。

受託研究等の受入れ

研究代表者・職・氏名	委託先区分	金 額 (千円)
もの創造系領域 教 授 花 島 直 彦	公 益 法 人 等	5,200
しくみ解明系領域 准教授 上 井 幸 司	地 方 公 共 団 体	4,700
合 計（2件）		9,900

奨学寄附金の受入れ

寄 附 者	目 的	金 額 (千円)
日特建設株式会社	寄 附 講 座	1,000
一般財団法人北海道河川財団	工 学 研 究 助 成	1,500
公益社団法人精密工学会成形プラスチック歯車研究専門委員会	工 学 研 究 助 成	500
株式会社不動テトラ	工 学 研 究 助 成	500
太陽誘電株式会社	工 学 研 究 助 成	500
株式会社構研エンジニアリング	工 学 研 究 助 成	500
株式会社構研エンジニアリング	工 学 研 究 助 成	500
株式会社構研エンジニアリング	工 学 研 究 助 成	500
株式会社特殊衣料	工 学 研 究 助 成	100
公益財団法人高橋産業経済研究財団	工 学 研 究 助 成	2,400
公益財団法人高橋産業経済研究財団	工 学 研 究 助 成	2,100
太平洋セメント株式会社	工 学 研 究 助 成	500
合 計 (12件)		10,600

人 事

人 事 異 動

国立大学法人
室蘭工業大学長発令

発令年月日	異 動 内 容	氏 名	現 職
	〈採 用〉		
令和 8 年 5 月11日	学務課 事務補佐員	三 上 晴 香	
令和 8 年 5 月12日	総務広報課図書学術情報室 事務補佐員	川 村 うらら	
令和 8 年 6 月 1 日	ものづくり基盤センター 技術補佐員	青 木 奏 良	
		鈴 木 碩 貴	
		森 尾 碧 威	
		吉 田 光 希	

学内会議

学内各種委員会等の開催

< 4 月25日～ 5 月24日 >

開催日時 令和 8 年 4 月28日(火)

会 議 名 第 2 回企画戦略会議

開催日時 令和 8 年 5 月12日(火)

会 議 名 第 4 回役員会

開催日時 令和 8 年 5 月14日(木)

会 議 名 第 5 回役員会

開催日時 令和 8 年 5 月14日(木)

会 議 名 第 2 回教育研究評議会

開催日時 令和 8 年 5 月19日(火)

会 議 名 第 3 回企画戦略会議

開催日時 令和 8 年 5 月21日(木)

会 議 名 第 2 回大学院工学研究科博士後期課程専攻長会議

学内行事

- 4 月27日(月) 室工大初ネーミングライツ「YAMATO Kitchen」命名記念式典
- 5 月22日(金) 合格発表【2026年度10月入学 大学院博士後期課程(外国人留学生入試(国外出願第2次募集)】
- 5 月22日(金) 名誉教授称号授与式
- 5 月22日(金) 令和8年度室蘭工業大学開学記念 名誉教授との懇談会

学外行事

- 5 月14日(木) 第76回国立大学工学部長会議・総会(15日まで)(鹿児島市)

室蘭工業大学 人物図鑑

室蘭工業大学に所属する教員・職員に
専門分野、業務内容、室工大の
Good Pointなどを聞いてみました。

- ①専門・業務内容
- ②室工大のGood Point
- ③室工大で好きなspot



Part
49

吉 田 竣 稀



- ①事務職員、外部資金に関する業務など
- ②雰囲気がよく、相談等がしやすい環境
- ③図書館：施設が新しくなり、読書や勉強をする上で快適に過ごせます

Part
50

魚 津 武 利



- ①事務職員、留学生の受け入れ、生活支援に関する業務
- ②活気があり、楽しく働ける環境
- ③国際交流センター

編集後記

◆ 先日、札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）で開催された「進め、理系女子！2026 ～未来をデザインする私を見つける日～女子中高生向けトークセッション型説明会～」に参加し、OGの方や教員、そして現役学生が「どうして理系に興味を持ったのか」を語る場面に立ち会いました。

きっかけは本当に人それぞれで、子どもの頃の小さな疑問だったり、偶然出会った先生の一言だったり。話を聞きながら、進路という大きな決断も、実は日常の中の小さな“気づき”や“興味”から始まるものなのだと感じました。

新年度のバタバタが落ち着く6月は、そうした新しい興味の芽を見つけるのにちょうどよい時期かもしれません。日ごろ気になっていたことを少し試してみる。そんな小さな一歩でも十分です。

ちなみに筆者は、普段食べていたお菓子をやめて、最近気になっていた冷凍ブルーベリーを食べ始めました。アンチエイジングに効くとか効かないとか…期待しつつ続けてみようと思います！



イベントにはもちろんムロびょんも参加しました

(Garoon：総務広報課秘書広報係、E-mail：koho@muroran-it.ac.jp)

(総務広報課秘書広報係)



室蘭工業大学のキャラクター「ムロびょん」

■編集発行 室蘭工業大学総務広報課
〒050-8585 室蘭市水元町27番1号 電話 0143-46-5008

■印刷所 株式会社日光印刷
電話 0143-47-8308